

肉の蠟人形 (1953)

HOUSE OF WAX

メディア 映画

ジャンル ホラー サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 85分

初公開日 1953/06/09

公開情報 WB

【解説】

'33年に「Mystery of the Wax Museum」の原題で映画になった、C・S・ベルデンの戯曲の再映画化。オリジナルは3Dだが、その版は観ることが出来ないだろう。1900年のニューヨーク。彫刻家ジャロッド教授は教育に関心を持ち、世界の偉人像の並ぶ蠟人形館を、興行師パークと経営していた。しかし、より刺激的な化け物屋敷への転換をはかるパークに火を放たれ、教授の傑作は跡形も無く融け消える。消火を試みて火に包まれた教授は不具となり、ロンドンの町をさまよう。復讐を誓う彼はパークを、次いでその愛人キャシーを殺し、蠟人形にして館に飾る。さらに、それだけでは飽き足らず、死体安置所の遺体を盗み出し、人形に変えてコレクションを増やしていく。行方不明になっていたキャシーを探す、友人のスーは、館を見物して驚く……。スー役のP・カークの叫びもキマって、怪しの教授V・プライスはいつもながら本当にブキミ。チャールズ・ブチンスキーことブロンソンが教授の助手（その名もイゴール）として出演している。まさに猟奇、江戸川乱歩の世界なり！

【クレジット】

| | | |
|----|--------------|-------------------|
| 監督 | アンドレ・ド・トス | Andre de Toth |
| 製作 | ブライアン・フォイ | Bryan Foy |
| 原作 | チャールズ・ベルデン | Charles Belden |
| 脚本 | クレイン・ウィルバー | Crane Wilbur |
| 撮影 | バート・グレノン | Bert Glennon |
| | ペヴァレル・マーレイ | Peeverell Marley |
| 音楽 | デヴィッド・バトルフ | David Buttolph |
| 出演 | ヴィンセント・プライス | Vincent Price |
| | フィリス・カーク | Phyllis Kirk |
| | チャールズ・ブチンスキー | Charles Buchinski |
| | フランク・ラヴジョイ | Frank Lovejoy |
| | キャロリン・ジョーンズ | Carolyn Jones |
| | ポール・ピサーニ | Paul Picerni |
| | ロイ・ロバーツ | Roy Roberts |
| | アンジェラ・クラーク | Angela Clarke |
| | ポール・キャヴァナー | Paul Cavanagh |
| | ダブス・グリア | Dabbs Greer |